

広報担当が取材に行きます。あなたの身近にあるホットで楽しい話題やイベントなどの情報をお待ちしています。カシャ!!
秘書広報課 ☎0040 ✉koho@city.makinohara.lg.jp



テントサウナを体験する来場者

アウトドアをきっかけに魅力を発信

■地頭方マルシェ&地頭方港アウトビレッジ2025

地頭方マルシェ・地頭方港アウトビレッジ2025が3月22日、地頭方海浜公園で開催されました。マルシェ会場では、地元の飲食店やハンドメイド商品など雑貨屋約30店が出店。ステージでは、はいばら太鼓やよさこいなどが披露され、会場を盛り上げました。

アウトビレッジ会場では、テントやキャンピングカーの展示や、火起こしや薪割りなどアウトドア体験が行われ、親子連れが笑顔で楽しむ姿が見られました。

外国籍住民が防災を学ぶ

■外国籍住民向け防災講座

市は3月16日、榛原文化センターで「外国籍住民向け防災講座」を初めて開催しました。

市の外国籍住民の人口比率は6.3%（2月末時点）と県内でも上位であり、外国籍住民への災害発生時における正しい行動や防災への意識高揚を図ることを目的としたものです。

当日はブラジル国籍の市内在住者23人が参加。市危機管理課の職員が講師となり、人形を用いた心臓マッサージやAEDの使い方の実演、起震車による地震体験などを行いました。



起震車で震度6弱の揺れを体験する参加者

レスリングと相撲の二刀流で全国V

■レスリング全国大会で優勝した市内の中学生が表敬訪問

「第3回U13ジャパンオープン・レスリングトーナメント」（3月1日～2日）の110kgクラス優勝した松本衛さん（榛原中2年、川崎区）が3月24日、市役所榛原庁舎を表敬訪問に訪れました。

レスリングだけでなく、相撲でも3年連続で県大会優勝の実績がある松本さんは「全国大会では強い相手が多く、負けそうな試合もあったが勝ち切ることができて良かった」と感想を話しました。杉本市長は「挑戦することを辞めずに、これからも頑張ってもらいたい」と期待を寄せました。



メダルを首にかけて笑顔を見せる松本さん◎



現地での一般公開が初めてとなった西山寺◎、平田寺◎の文化財

国宝や秘仏を現地で初公開

■市文化財特別公開

3月17日から市内各所において、文化財の特別公開が行われました。

市には106件の指定文化財があり、今回は市史料館に加え、平田寺、西山寺、般若寺、大鐘家、大澤寺で公開。

中でも、平田寺の国宝「聖武天皇勅書」と西山寺の本尊「木造薬師如来坐像」（秘仏・県指定文化財）は現地での一般公開は初めてとなり、拝観者は普段見ることができない大変貴重な文化財に市の豊かな歴史を感じていました。



世界一の証である金メダルを首にかけた市内出身の選手たち

練習を積み重ねて世界の頂点に

■チアリーディング世界大会で優勝した市内の中学生が表敬訪問

藤枝明誠中学校・高等学校のチアリーディング「Daisies」に所属する市内の中学生3人が3月10日、市役所榛原庁舎を表敬訪問に訪れました。

同チームは、2月7日～10日にアメリカ合衆国で開催された世界大会「2025 WORLD SCHOOL CHEERLEADING CHAMPIONSHIPS」の「Varsity Gameday」部門で優勝し世界の頂点に立ちました。選手らは「初めて世界の舞台上に立って緊張し、相手チームに圧倒されたが、楽しむことができて良かった」などと感想や今後の抱負を話しました。

女性が輝き、健康に過ごすために

■女性の健康のための市民講座

「女性の健康のための市民講座」が3月2日、さざんかで開催されました。

あかほり女性クリニック（藤枝市）の赤堀由砂院長は「頑張る女性の健康づくり～自分らしく輝けるために～」をテーマに、女性のライフステージや更年期に対する治療法を講演。来場者からの質問にも回答し、「治療を我慢や後回しにせず早めに受診を」と呼びかけました。

他にも、健康チェックコーナーやヨガ体験、「3ビズマルシェ」なども開催されました。



更年期について講演する赤堀医師

暗闇での避難を実施

■市夜間地震・津波避難訓練

夜間地震・津波避難訓練が東日本大震災の発災日である3月11日の夜間に市内で行われ、約6,400人が参加しました。

訓練は、震度7の巨大地震が発生し、大津波警報が発表された想定で実施され、午後7時にサイレンと同報無線で避難を呼びかけました。

参加者は雨の中、懐中電灯で足元を照らしながら、各地区の津波避難施設などに避難。避難手段や経路の確認を行い、地区の実情に合わせた訓練を実施しました。



雨の中、金刀比羅山防災公園（相良区）に避難する住民



橋本教育長◎から表彰状を受け取る受賞者

次世代を担う子どもたちを讃える

■市教育委員会表彰/山崎こども教育賞 表彰式

「市教育委員会表彰」と公益財団法人山崎こども教育振興財団主催の「山崎こども教育賞」の表彰式が3月8日、い〜らで行われました。

市教育委員会表彰では、各分野で県大会1位、または同等以上の成績を取った17人が受賞。さらに、全国大会などで好成績を取った8人には「少年少女ノーベル賞」が贈られました。

山崎こども教育賞では、あいさつや清掃など、日頃からの生活姿勢が他の児童生徒の模範であると評価された23人が受賞しました。